

平成22年度

横浜市港南区社会福祉協議会 事業計画

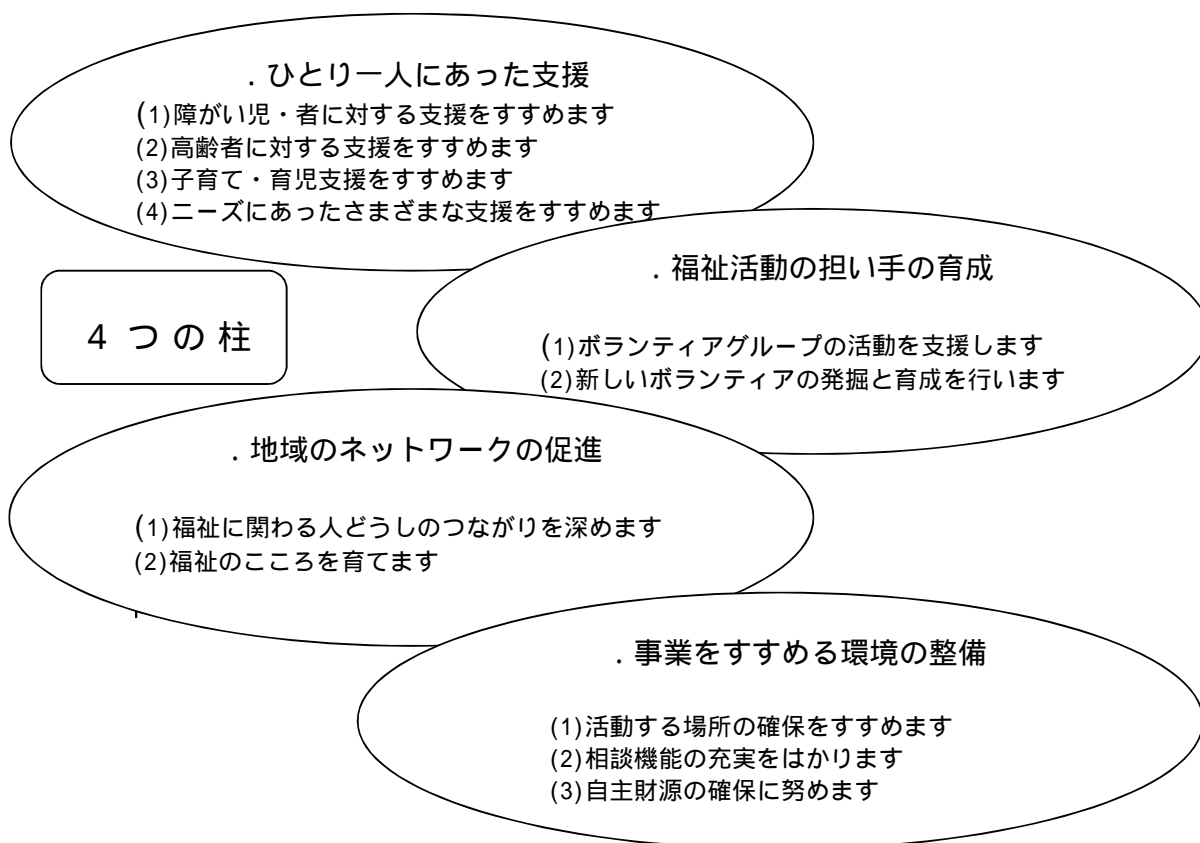
基本方針

本会は、社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、地域住民の福祉活動への参加を促すとともに、区民の皆さまから寄せられる募金や会員の会費などの自主財源の活用方法についてわかりやすい情報を提供し、区の実情にあった事業を推進する基盤を充実させていく使命があります。

本年は、港南区地域福祉活動計画の計画期間の終了年度にあたりますので、5年間の取り組みを振り返ると共に、地域福祉のより一層の充実を目指して、次期計画を港南区地域福祉保健計画と一体的に策定します。

また、港南区の福祉保健行政との連携強化を図りつつ、適切に事業を執行し、地域福祉活動の担い手である区民から信頼される区社協運営を目指します。

港南区地域福祉活動計画(18年度～22年度)



今年度の重点項目

港南区福祉保健計画の策定	< 4つの柱 >	
港南区福祉保健活動拠点次期指定管理者への応募	< 4つの柱	(1) >
港南区災害ボランティアネットワーク事業の連携強化	< 4つの柱	(2) >

事業概要

重点項目、 新規事業、 拡充事業

小地域活動の推進・支援事業	活動計画	
1. 身近な地域での支えあい活動の推進	地区社協助成金の見直し検討 地域新聞・ホームページを活用した地区社協活動の	
2. 地区社会福祉協議会の支援		
ボランティア活動の推進・支援事業	活動計画	・
1. ボランティアセンター事業の推進	広報講座 災害ボランティアネットワーク事業の推進	
2. ボランティアの育成・支援事業		
3. 福祉教育の推進		
各種助成事業	活動計画	
	こうなんふれあい助成金の充実	
広報啓発事業	活動計画	
1. 福祉のまちづくりの推進	区社協ホームページの充実	
2. 福祉の情報発信		
在宅福祉推進事業	活動計画	
1. 高齢者支援	知的障害や自閉症のある人への支援 (避難場所編)のための出前講座の実施 不登校・引きこもり連絡会の支援	
2. 障害児者支援		
3. 外出支援		
4. 子育て支援		
各種相談事業	活動計画	・
1. 総合相談事業	生活福祉資金貸付事業の体制強化	
2. 権利擁護事業		
3. 各種生活支援事業		
法人運営	活動計画	
1. 事業推進体制の充実	区社協会員の拡充 地域福祉保健計画策定への参画 福祉基金の運用	
2. 事務局体制の充実		
3. その他		
福祉保健活動拠点の運営	活動計画	
	次期指定管理者への応募	
公益事業	活動計画	
各種福祉団体への協力	活動計画	

事業計画および予算内訳

小地域活動の推進・支援事業		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. 身近な地域での支えあい活動の推進			
<p>組織的な小地域活動支援の実施</p> <p>地域福祉保健計画や地域福祉活動計画に基づき、区・地域ケアプラザなどと連携して地区社協や小地域における主体的なまちづくり活動を支援できる体制づくりに取り組みます。</p> <p>また、地域支えあいネットワークや地区社協が推進している福祉ネットワーク事業の役割を再確認するとともに、地区別計画づくりにも協力します。</p> <p>地域ケアプラザとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター連絡会の開催 ・合同事業の企画・実施 ・地域ケアプラザにおけるセカンドライフ大学校分校事業への支援 <p>住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会の支援</p> <p>区内の在宅福祉活動の課題整理や問題解決に向けて、活動に携わる団体の連絡会を支援します。</p>			<p>計4,310千円 (7千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>市社協補助金 875,000</p> <p>賛助会費 1,935,000</p> <p>共同募金配分金 1,500,000</p>
2. 地区社会福祉協議会の支援			
<p>地区社会福祉協議会が、地域の福祉課題の解決を目指した活動を展開できるように、地区社協業務の支援、課題検討、研修、活動費助成を行います。</p> <p>地区社協活動費の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協活動運営費 ・福祉ネットワーク事業費 <p>地区社協関係者会議の定例開催</p> <p>地区社協分科会(毎月1回)、福祉ネットワーク担当者会議(年3回)</p> <p>地区社協研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協全体研修、福祉ネットワーク活動者研修 <p>地区社協助成金の見直し検討 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協活動のを支援するための助成金のあり方について検討します。 <p>地区社協活動のPR 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域新聞・ホームページを活用した地区社協活動の紹介 <p>地区担当制の充実と地区アセスメントシートの作成</p>			
ボランティア活動の推進・支援事業		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. ボランティアセンター事業の推進			
<p>福祉保健活動拠点を活用し、ボランティア活動の充実を図るとともに、新たなボランティアの発掘を進め、ボランティアセンターの運営を充実します。</p> <p>ボランティア登録・相談調整事業の実施</p> <p>様々なボランティアに関する相談を受け、ボランティア活動希望者への活動の場の紹介とボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を行います。</p> <p>ボランティア情報の収集と発信</p> <p>ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集し、ボランティア情報コーナー等を活用して情報を提供します。また、区民がグループ活動を始めるきっかけになるような団体情報をまとめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティアセンター通信」の発行 年2回(全戸配付2回、「社協だよりこうなん」と同時発行) ・「ボランティア活動メニュー」の発行 年11回(配付先:登録ボランティア、グループ) ・ボランティア・市民活動団体紹介冊子の更新 			<p>計2,659千円 (103千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>区指定管理料 2,394,000</p> <p>区補助金 245,000</p> <p>参加費 20,000</p>

	<p>各種ボランティア講座の開催</p> <p>新たなボランティアの発掘と育成を目的に、区内のボランティアグループや地域ケアプラザ、区民活動支援センターとの連携による多様な講座を開催します。(5コース)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体支援講座 広報講座 新規 ・障害児者支援講座 指で読む絵本づくり講座 音声訳ボランティア講座 ・高齢者支援講座 傾聴ボランティア講座 ・団塊世代向け講座 男のセカンドライフ大学校 区民活動支援センターと協働 	前頁に含む
2. ボランティアの育成・支援事業		
	<p>ボランティア活動の支援</p> <p>区域で活動するボランティアグループのネットワーク活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア連絡会定例会への出席 ・第11回ボランティアフェスティバルの開催支援 ・ボランティア活動者向け研修会の開催 <p>ボランティアセンターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター運営委員会の開催 年2回 <p>ボランティアセンター事業の企画・検討並びに善意銀行預託金品の受入と配分</p> <p>災害時ボランティアネットワーク事業の推進 拡充・重点</p> <p>災害時にボランティアが、地域や区役所などの関係機関と連携しながら災害救援活動を行えるように、区役所や地域と連携を図りながらボランティアセンターの災害時の機能を充実します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア連絡会の組織化 ・災害ボランティアコーディネーター研修、コーディネーターマニュアルの整備など 	<p>計 855千円 (20千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>市社協補助金 100,000</p> <p>区補助金 555,000</p> <p>賛助会費 200,000</p>
3. 福祉教育の推進		
	<p>地域住民やボランティア、当事者などと連携し、区内の学校・企業等における福祉学習への支援や、福祉啓発を進めます。</p> <p>福祉学習の推進</p> <p>区内の学校・企業等からの相談・依頼に基づき、福祉体験プログラムの企画や講師の紹介を行います。</p> <p>小学校・中学校福祉教育連絡会の開催 年2回</p> <p>福祉教育関連講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生のための福祉研修会(市社協・区社協・市教育委員会共催) ・区民向け体験講座の実施 <p>福祉学習機材の貸出し</p>	<p>計 160千円 (±0千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>市社協補助金 160,000</p>
各種助成事業		
	<p style="text-align: right;">活動計画</p> <p>区内の福祉保健活動グループや障害当事者団体の活動を支援し、区内の福祉保健活動の活性化を図るため、各種助成を行います。また、各助成金の財源の用途について区民の理解を得て、効果的かつ適正執行を行えるように、活用状況のPRを行います。</p> <p>善意銀行の運営と配分事業</p> <p>ボランティアセンターに設置された善意銀行で、区民からの寄託金品を受け入れ、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づき配分します。</p> <p>こうなんふれあい助成金 拡充</p> <p>福祉基金の運用果実も財源に加え、助成金の充実を図るとともに、こうなんふれあい助成金運営委員会の決定に基づき配分します。</p> <p>年末たすけあい配分事業</p> <p>区民から寄せられた年末たすけあい募金の配分金を財源として、区内の活動に配分します。</p>	<p>財源と予算額(千円) 昨年比±</p> <p>計 17,790千円 (475千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>善銀寄付金 2,000,000</p> <p>市社協補助金 4,690,000</p> <p>共同募金配分金 6,000,000</p> <p>年末配分金 4,600,000</p> <p>福祉基金果実 500,000</p>

広報啓発事業		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. 福祉のまちづくりの推進			
福祉のまちづくりを推進するために、福祉活動関係者や多くの区民への啓発事業を通して、福祉活動への関心を高める一助とします。			計482円 (+72千円)
第30回港南区社会福祉大会の開催(区共催)	2月		(内訳)
港南区内の地区社会福祉協議会、ボランティア活動など長年にわたり地域福祉活動に貢献した方々の功績に感謝の意を表すとともに、講演等を行います。			市社協補助金
第11回ボランティアフェスティバルの開催協力(再掲)	11月		100,000
ボランティアグループ同士の相互の連携を図りながら、実行委員会の目指すボランティアの発掘・育成をについて支援します。			賛助会費
			382,000
障害者週間キャンペーンの実施	12月		(再掲分は別途記載)
障害者の社会参加と平等をスローガンに定められた「障害者週間」について、広く区民の理解を深めるため、街頭キャンペーンを実施します。			
2. 福祉の情報発信			
区社協ホームページの運営	拡充		計1,780千円 (+228千円)
区社協ホームページの運営を通して、福祉情報の提供、会員の情報発信の支援を行います。			(内訳)
アドレス URL http://www.kounan-shakyo.jp			市社協補助金
広報誌「社協だよりこうなん」の発行			150,000
社協PRと福祉啓発を目的に、区民の編集委員とともに広報紙を作成します。			賛助会費
年2回(全戸配付2回、「ボランティアセンター通信」と同時発行)			1,630,000
地域新聞を活用した地区社協活動の紹介(再掲)			
在宅福祉推進事業		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. 高齢者支援			
リハビリグループ支援事業			計50千円 (±0千円)
区内の地域リハビリグループの運営を地区の福祉保健活動として位置づけ、地域に身近な活動として定着させるため、活動に関わっている当事者、支援者による自主的な運営を支援します。			(内訳)
・リハビリ合同運動会、交流会の開催			区補助金
・合同行事実行委員会への協力			50,000
・相互の情報交換を行うための連絡会の実施 年5回			
2. 障害児者支援			
障害児者の地域での自立生活、社会参加への支援を目的に実施します。			計4,161千円 (+10千円)
地域作業所・地域活動支援センター自主製品の販路拡大			(内訳)
港南区障害者団体連絡会と港南区障害者地域作業所連絡会との共催で実施します。			区補助金
こうなん来夢	野庭地域ケアプラザ	偶数月第一水曜日	200,000
	野庭地域ショッピングセンター	奇数月第一水曜日	
駅サイト上大岡	市営地下鉄上大岡駅	毎週火・水曜日	賛助会費
港南中央駅委託販売	市営地下鉄港南中央駅	常設	
障害者週間キャンペーンの実施(再掲)			249,000
障害者の社会参加と平等をスローガンに定められた「障害者週間」について、広く区民の理解を深めるため、街頭キャンペーンを実施します。			参加費
150,000			福祉基金
コミュニケーションボード(避難場所編)の活用促進 拡充			3,562,000
災害時に避難場所等で、知的障害や自閉症のある人へ支援いただきたい内容をまとめた「コミュニケーションボード(避難場所編)」の使い方について理解を得るための出前講座を障害のある人の家族や支援者団体の協力を得て実施します。			(再掲分は別途記載)

障害者青年学級・たまり場づくり事業	前頁に含む				
			青年学級ないとする～ず	港南台地域ケアプラザ	毎月第三金曜日
			ちよいとさわやか	さわやか港南	毎月第一・三水曜日 第二・三土曜日
<p>学齢障害児夏余暇支援事業</p> <p>夏休み中の学齢障害児にとって参加できる場所や機会を提供する余暇支援事業を実施するとともに、ボランティアの育成を目指します。</p> <p>・こうなんなつこ2010 8月上旬の6日間 港南台ひの特別支援学校</p> <p>障害者地域作業所等設置支援資金貸付事業（つなぎ資金）の実施</p> <p>新設の区内の運営委員会型、NPO法人型の「障害者地域作業所」や「障害者グループホーム」の設立に際し、横浜市及び市社協障害者支援センターからの設立資金交付までの間、必要な資金について貸付（無利子）を実施します。</p> <p>区内障害者団体の活動支援</p> <p>・障害者ふれあい交流事業</p> <p>障害者・健常者がともに楽しみ、ふれあい交流の輪を広げることを目的として、港南区障害者団体連絡協議会と連携して実行委員会形式で実施します。</p> <p>・港南区作業所連絡会への参加</p> <p>喫茶コーナーアップルの活動支援</p>					
3. 外出支援					
<p>通常の交通機関での外出が困難な要介護高齢者や在宅の障害児者に対して、登録運転ボランティアによる外出支援サービス事業および移送サービスを、道路運送法79条の登録に基づき法令遵守し事業を実施します。</p> <p>・外出支援事業・移送サービス事業の周知、調整</p> <p>・事故予防の取り組みの強化（事故予防マニュアルの作成、安全運転講習会の実施）</p> <p>・自家用有償旅客運送者登録の更新</p> <p>・移送ボランティアグループ「おんぶ～る」の支援</p>	<p>計6,631千円 (303千円) (内訳)</p> <p>市社協受託金 3,628,000</p> <p>利用料収入等 3,003,000</p>				
4. 子育て支援					
<p>横浜子育てサポートシステム</p> <p>地域での住民相互の子育て支援を推進するための一環として、「子育ての援助を受けたい人(利用会員)」と、「子育ての援助を提供したい人(提供会員)」による支援事業を実施します。</p> <p>また、入会説明会に来られない方のために、個別出張説明を積極的に実施します。</p> <p>・入会説明会 年12回</p> <p>・地区リーダー交流会 年12回</p> <p>・会員交流会 年2回</p> <p>・幼児安全法講習会 年2回</p> <p>港南区子育て連絡会への参画</p> <p>区内で活動している子育て支援関係者のネットワークを支援し、情報交換、活動情報の発信を行います</p> <p>不登校・引きこもり支援事業 拡充</p> <p>学齢期の不登校や引きこもり児に支援を行う連絡会での定期的な情報交換を行い、支援者研修を実施します。</p> <p>交通遺児への援助</p> <p>区内の18歳未満の交通遺児を抱える世帯に対し、入学・卒業時の激励金や事故見舞金を交付します。</p>	<p>計1,624,千円 (7千円) (内訳)</p> <p>市社協受託金 1,524,000</p> <p>県社協補助金 100,000</p>				

各種相談事業		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. 相談窓口の充実			
	<p>日常的な様々な福祉ニーズに対応するために、相談体制を整え、相談者に応じた情報の提供や関係機関へつなげるなどサービスの提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの把握及び相談内容の分析 ・窓口対応に関する研修や、職員の専門性を高める勉強会の実施 		
2. 権利擁護事業—区社協あんしんセンターの運営—			
	<p>高齢者や障害者の生活や金銭管理などに関する相談を行い、権利を充分に行使することが困難な方へ契約に基づく福祉サービスを提供します。</p> <p>また、区福祉保健センター、地域包括支援センター等の相談関係機関との連携を促進し、権利擁護事業(日常生活自立支援事業)の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護に関する相談 ・事業の地域出張説明会の開催 ・福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理管理サービス ・預金通帳など財産関係書類等預かりサービス ・成年後見サポートネット会議への出席 ・地域包括社会福祉分科会への出席並びに合同事業の企画 	<p>計 3 5 9 千円 (6 7 千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>市社協受託金 190,000</p> <p>利用料 169,000</p>	
3. 各種生活支援事業			
	<p>生活福祉資金貸付事業 拡充</p> <p>低所得者世帯や高齢者・障害者世帯などで、他からの借入が困難な世帯に、一時的に資金を貸し付けることで、世帯の自立を支援します。</p> <p>また、償還延滞者ケースの実態把握に努め償還指導を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支援資金 ・緊急小口資金 ・福祉資金 ・教育支援資金 ・不動産担保型資金 など <p>小災害見舞支援事業</p> <p>火災等の罹災世帯に対して見舞金を配布します。</p> <p>低所得者援護事業</p> <p>行路病人等に対し、緊急入院・入所に要する衣類や交通費を支給します。</p> <p>(窓口:区福祉保健課運営係)</p>	<p>計 4 , 1 8 1 円 (+ 2 , 9 7 5 千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>県社協受託金 3,901,000</p> <p>共同募金配分金 280,000</p>	
法人運営		活動計画	財源と予算額(千円) 昨年比±
1. 事業推進体制の充実			
	<p>理事会・評議員会・部会・分科会・委員会の開催</p> <p>地域福祉の推進を目的とする団体としての認識を深め、会員団体による協議の場を充実し会員相互の連携を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会、評議員会、監事会 ・部会 (4部会) ・分科会 (11分科会) ・委員会 <ul style="list-style-type: none"> 広報委員会 年6回 ボランティアセンター運営委員会 年2回 こうなんふれあい助成金運営委員会 年1回 会長顕彰選考委員会 年1回 ふれあい喫茶経営委員会 年1回 障害者地域作業所等設置支援資金貸付審査委員会 必要に応じ随時 	<p>計 4 , 6 6 8 千円 (+ 1 1 2 千円)</p> <p>(内訳)</p> <p>会費 1,294,000</p> <p>市社協補助金 170,000</p> <p>分担金等 323,000</p> <p>前年度繰越金 2,881,000</p>	

	<p>区社協会員の拡充 [拡充]</p> <p>区社協の根幹をなす会員組織を充実させることと、区社協の経営基盤の強化および地域に対する社協活動の浸透を図るため、会員の確保に努めます。</p> <p>周知用ハンプレットを作成し、区内の会員未加入福祉施設・ボランティア団体の加入を積極的に働きかけます。</p> <p>地域福祉活動計画の進行管理・地域福祉保健計画策定への参画 [新規・重点]</p> <p>港南区地域福祉活動計画に基づく年度ごとの事業計画を作成し、活動計画の理念の達成を目指した事業を実施し、理事会が中心となり計画の進行管理と評価を行います。</p> <p>また、区域の地域福祉活動を区役所や関係機関と一体となって推進できるように次期の地域福祉保健活動計画(平成23年度から27年度)の策定に参画します。</p> <p>福祉基金の運用 [拡充]</p> <p>福祉基金の積立金を運用し、基金果実を事業に活用します。</p>	前頁に含む
2. 事務局体制の充実		
	<p>業務の標準化を図り、効率的な事務運営を行うとともに、区社協の窓口サービスを向上させるための取り組みを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開に対応できる文書管理 ・インターネットバンキングの活用 ・職員研修の定例開催 ・ご意見箱の設置 	
3. その他		
	<p>社会福祉士実習の受入 [新規]</p> <p>社会福祉士国家試験の受験資格を取得するため、厚生労働省が定めている必要取得単位のひとつである「社会福祉援助技術現場実習」について、実習希望者を受け入れます。</p>	
福祉保健活動拠点の運営 (別添「福祉保健活動拠点事業計画書」参照) 活動計画		財源と予算額(円) 昨年比±
	<p>指定管理者(18年度から22年度)として拠点の基本方針を区民に周知し、福祉・保健活動の場としての利用を促進し、効率的な管理運営に努めます。</p> <p>また、次期の指定管理者に応募し、継続指定に向けて、必要な情報収集や課題等の解決に積極的に取り組み、利用者の満足度の向上につなげます。 [新規・重点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区福祉保健活動拠点登録団体懇談会の開催 年2回 ・ボランティア事業の実施(再掲: - 1 ボランティアセンター事業の推進参照) 	<p>計14,332千円 (237千円) (内訳)</p> <p>区指定管理料 13,680,000 利用料他 652,000</p>
公益事業 活動計画		財源と予算額(円) 昨年比±
	<p>ふれあいショップあおぞらの運営</p> <p>障害者の福祉的就労の支援のために、喫茶店の経営を行い就労者への支援を行います。また、新メニューの開発や季節に応じたキャンペーンを実施し、売上促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫茶売上目標:前年比5%増 ・場所 福祉保健研修交流センターウィリング横浜4階 ・内容 喫茶およびハートメイド製品の展示・販売 <p>地域活動支援センターパステルへの支援</p> <p>パステルに対し、家屋の貸付を行います。</p>	<p>計9,094千円 (1,582千円) (内訳)</p> <p>市補助金 1,080,000 利用料 手数料他 6,502,000 家賃収入他 1,512,000</p>
各種福祉団体への協力 活動計画		
	<p>区社協が事務局を担っている福祉関係6団体の、事業運営に協力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県共同募金会港南区支会 ・日本赤十字社神奈川県支部港南区地区委員会 ・港南保護司会 ・港南区更生保護女性会 ・港南区社会を明るくする運動実施委員会 ・港南区遺族会 	